

# スイートアップグレード

2013年12月 初版



\* 8 5 5 - 9 1 1 3 0 - 0 0 6 - 0 0 \*

本機を取り扱う前に本書をよくお読みください。  
本書は大切に保管してください。

安全に、正しくご使用になるための情報を記載しています。本書は、必要なときすぐに参照できるよう、お手元に置いておくようにしてください。本機をご使用になる前に、本書およびユーザーズガイドを必ずお読みください。(ユーザーズガイドは添付のDVDに格納しています)また、本文中の「名前」については、ユーザーズガイドの「各部の名称と機能」を参照してください。

## 本製品の利用目的

本製品は、高性能コンピュータの平和利用に関する日本政府の指導対象となっています。ご使用になるときは、以下についてご注意願います。

1. 不法侵入、盗難等の危険がない場所に設置してください。
2. パスワード等により、適切にアクセス管理してください。
3. 大量爆破兵器、ミサイルの開発、またはそれらの製造等に關して、不正にアクセスされるおそれがあるときは、事前に弊社相談窓口までご連絡ください。
4. 不正使用が発覚したときは、すみやかに弊社相談窓口までご連絡ください。

弊社相談窓口：ファーストコンタクトセンター

電話番号: 03-3455-5800

## 安全にかかる表示について

本書をお使いいただくために、本書の指示に従って取り扱ってください。

本書には本機のどこが危険か、どのような危険に遭うおそれがあるか、どうすれば危険を避けられるなどについて説明されています。また、本機内で危険が想定される箇所またはその付近には警告ラベルが貼り付けられています。

本書および警告ラベルでは、危険の程度を表す言葉として、「警告」と「注意」という用語を使用しています。それぞれの用語は次のような意味を持つものとして定義されています。

<b>警告</b>	人が死亡する、または重傷を負うおそれがあることを示します。
<b>注意</b>	火傷やけがなどを負うおそれや物的損害を負うおそれがあることを示します。
危険に対する注意	表示は次の3種類の記号を使って表しています。それぞれの記号は次のようない意味を持つものとして定義されています。
△ 注意の喚起	この記号は危険が発生するおそれがあることを表します。記号の中の絵表示は危険の内容を図案化したもので、例: 感電注意
○ 行為の禁止	この記号は行為の禁止を表します。記号の中や近くの絵表示は、してはならない行為の内容を図案化したもので、例: 分解禁止
● 行為の強制	この記号は行為の強制を表します。記号の中の絵表示は、しなければならない行為の内容を図案化したもので、危険を避けるためにはこの行為が必要です。

(本書での表示例)

注意を促す記号	危険に対する注意の内容	危険の程度を表す用語
	<b>△ 注意</b>	
	指定以外のコンセントに差し込まない 電源は指定された電圧で、アース付きのコンセントをお使いください。指定以外の電源を使うと火災や漏電の原因となります。	

## 安全上のご注意 - つづき -

<b>△ 注意</b>	
△ 中途半端に差し込まない	電源プラグは根元までしっかりと差し込んでください。中途半端に差し込むと接触不良のため発熱し、火災の原因となることがあります。また差し込み部にはこりがたり、水滴などが付くと発熱し、火災の原因となるおそれがあります。
△ 指定以外の電源コードを使わない	本機に添付されている電源コード以外のコードを使わないでください。電源コードで定格以上の電流が流れると、火災の原因となるおそれがあります。また、電源コードの破損による感電や火災を防止するために次の注意をお守りください。
● コード部分を引っ張らない。 ● 電源コードを折り曲げない。 ● 電源コードをねじらない。 ● 電源コードを踏まない。 ● 電源コードを束ねたまま使わない。 ● 電源コードをステープルなどで固定しない。 ● 損傷した電源コードを使わない。(損傷した電源コードはすぐ同じ規格の電源コードと取り替えてください。交換に関しては、お買い求めの販売店または保守サービス会社にご連絡ください。)	● 電源コードは根元までしっかりと差し込んでください。電源コードで定格以上の電流が流れると、火災の原因となるおそれがあります。また、電源コードの破損による感電や火災を防止するために次の注意をお守りください。
△ 添付の電源コードを他の装置や用途に使用しない	添付の電源コードは本機に接続し、使用することを目的として設計され、その安全性が確認されているものです。決して他の装置や用途に使用しないでください。火災や感電の原因となるおそれがあります。
△ 電源コードを持って引き抜かない	電源コードを抜くときはコネクタ部分を持ってまっすぐに引き抜いてください。コード部分を持って引っ張ったリコネクタ部分に無理な力を加えたりするとコード部分が破損し、火災や感電の原因となります。

## 設置・移動・保管・接続に関する注意事項

<b>△ 注意</b>	
△ 1人で持ち上げない	本機の質量は最大30kg(インナーレール含む、アウターレール含めず)あります。1人で運ぶと腰を痛めるおそれがあります。装置は2人以上で底面をしっかりと持て運んでください。また、フロントベゼルに手をかけて持ち上げないでください。フロントベゼルが外れ、装置が破損するばかりでなく、落下してけがをするおそれがあります。
△ 指定以外の場所に設置しない	本機を次に示すような場所や本書で指定している場所以外に置かないでください。火災の原因となるおそれがあります。
● ほこりの多い場所。 ● 直射日光が当たる場所。 ● 給湯器のそばなど温湿度の多い場所。 ● 不安定な場所。	● ほこりの多い場所。 ● 直射日光が当たる場所。 ● 給湯器のそばなど温湿度の多い場所。 ● 不安定な場所。
△ 腐食性ガスの存在する環境で使用または保管しない	腐食性ガス(二酸化硫黄、硫酸水素、二酸化塩素、塩素、アンモニア、オゾンなど)の存在する環境に設置し、使用しないでください。また、ほこりや空気中に存在する環境でも要注意です(塗装ナトリウムや硫黄など)や導電性の金属などが含まれている環境でも設置しないでください。装置内部のプリント板が腐食し、故障および発煙、発火の原因となるおそれがあります。もしご使用の環境で上記の疑いがある場合は、販売店または保守サービス会社にお問い合わせください。
△ カバーを外したまま取り付けない	本機のカバー類を取り外した状態でラックに取り付けないでください。装置内部の冷却効果を低下させ、誤動作の原因となるばかりでなく、ほこりが入って火災や感電の原因となることがあります。
△ 指を挟まない	ラックへの取り付け・取り外しの際にレールなどで指を挟んだり、切ったりしないよう十分注意してください。
△ ラックから引き出した状態にある装置に荷重をかけない	ラックから引き出した状態にある装置の上から重荷をかけないでください。フレームが曲がり、ラックへ搭載できません。また、装置が落し下り、けがをするおそれがあります。
△ 電源コードを接続したままインターフェースケーブルの取り付けや取り外しをしない	本機に電源コードを接続したままインターフェースケーブルなどの取り付け/取り外しは本機の電源をOFFにして、電源コードをコンセントから抜いて行ってください。たとえ電源をOFFにしても電源コードを接続したまま本機内の部品やケーブル、コネクタに触ると感電したり、ショートによる火災を起こしたりすることがあります。

## 本書およびラベルで使用する記号とその内容

### 注意の喚起

	感電のおそれがあることを示します。		指がはさまれてけがをするおそれがあることを示します。
	高温による傷害を負うおそれがあることを示します。		けがをするおそれがあることを示します。
	爆発または破裂のおそれがあることを示します。		レーザー光による失明のおそれがあることを示します。
	発煙または発火のおそれがあることを示します。		特定しない一般的な注意・警告を示します。

### 行為の禁止

	本機を分解・修理・改造しないでください。感電や火災のおそれがあります。		ぬれた手で触らないでください。感電するおそれがあります。
	指定された場所以外には触らないでください。感電や火傷などの傷害のおそれがあります。		水や液体がかかる場所で使用しないでください。水にぬらすと感電や発火のおそれがあります。
	火気につづけないでください。発火するおそれがあります。		特定しない一般的な禁止を示します。

### 行為の強制

	装置の電源プラグをコンセントから抜いてください。火災や感電のおそれがあります。		特定しない一般的な使用者の行為を指示します。説明に従った操作をしてください。
	必ず接地してください。感電や火災のおそれがあります。		

## 安全上のご注意

### 全般的な注意事項

<b>△ 警告</b>	
	人命に関する業務や高度な信頼性を必要とする業務には使用しない
	本機は、医療機器・原子力設備や機器、航空宇宙機器・輸送設備や機器など、人命に關係する設備や機器および高度な信頼性を必要とする設備や機器などへの組み込みやこれらの機器の制御などを目的とした使用は意図されておりません。これら設備や機器、制御システムなどに本機を使用した結果、人身事故、財産損害などが生じても弊社はいかなる責任も負いかねます。
	煙や異臭、異音がしたまま使用しない
	万一、煙、異臭、異音などが生じた場合は、ただちに電源をOFFにして電源プラグをコンセントから抜いてください。その後、お買い求めの販売店または保守サービス会社にご連絡ください。そのまま使用すると火災の原因となります。
	針金や金属片を差し込まない
	通気孔やフロッピーディスクドライブ、光ディスクドライブなどのすきまから金属片や針金などの異物を差し込まないでください。感電の危険があります。
	規格以外のラックで使用しない
	本機はEIA規格に適合した19型(インチ)ラックにも取り付け使用できます。EIA規格に適合していないラックに取り付けで使用しないでください。本機が正常に動作しなくなるばかりか、けがや周囲の破損の原因となることがあります。本機で使用できるラックについては保守サービス会社にお問い合わせください。
	指定以外の場所で使用しない
	本機を取り付けるラックを設置環境に適していない場所には設置しないでください。
	本機やラックに取り付けているその他のシステムに悪影響をおよぼすばかりでなく、火災やラックの転倒によるけがなどをするおそれがあります。設置場所に関する詳細な説明や耐震工事についてはラックに添付の説明書を読むか保守サービス会社にお問い合わせください。

### △ 注意

#### 日本国外で使用しない

本機は、日本国内用として製造・販売されています。日本国外では使用できません。本機を日本国外で使用すると火災や感電の原因となります。

#### 本機内に水や異物を入れない

本機内に水などの液体、ビンやクリップなどの異物を入れないでください。火災や感電、故障の原因となります。もしも入ってしまったときは、すぐ電源をOFFにして、電源プラグをコンセントから抜いてください。分解しないで販売店または保守サービス会社にご連絡ください。

#### 荷重が集中してしまうような設置はしない

ラックや、および取り付けた装置の重量が一点に集中しないようスタビライザなどによって固定されていないときは不安定な状態になります。かならず2人以上でラックを支えながら搬送・設置をしてください。

#### 1人で搬送・設置をしない

ラックの搬送・設置は2人以上で行ってください。ラックが倒れてけがや周囲の破損の原因となります。特に高さのあるラック(44Uラックなど)はスタビライザなどによって固定されていないときは不安定な状態になります。かならず2人以上でラックを支えながら搬送・設置をしてください。

#### 1人で部品の取り付けをしない・ラック用ドアのヒンジのピンを確認する

ラック用のドアやレールなどの部品は2人以上で取り付けてください。また、ドアの取り付け時は上下のヒンジのピンが確実に差し込まれることを確認してください。部品を落として破損させるばかりではなく、けがをするおそれがあります。

#### ラックが不安定な状態で装置をラックから引き出さない

ラックから装置を引き出す際は、必ずラックを安定させた状態(スタビライザの設置や耐震工事など)で引き出してください。ラックが倒れてけがをするおそれがあります。

#### 複数台の装置をラックから引き出した状態にしない

複数台の装置をラックから引き出すときは、必ずラックを安定させた状態(スタビライザの設置や耐震工事など)で引き出してください。装置は一度に1台ずつ引き出してください。

#### 定格電源を超える記録をしない

やけどの火災、装置の損傷を防止するためにラックに電源を供給する電源分岐回路の定格負荷を超えないようにして下さい。なお、電源設備の設置や配線に関しては、電源工事を行った業者や管轄の電力会社にお問い合わせください。

## 電源・電源コードに関する注意事項

### △ 警告

#### ぬれた手で電源プラグを持たない

ぬれた手



### 健康を損なわないためのアドバイス

このコラムでは、コンピュータ機器を使用する上で健康を損なわないため注意していただきたいことを記載します。身体に負担がかからないよう心掛けましょう。

- よい姿勢で作業をしましょう。
  - ディスプレイの向きや明るさ(ブライトネス)、コントラストを見やすく調節しましょう。
- キーボードの角度を調節しましょう。
  - ときどき軽い体操をするなど、気分転換はかりましょう。

### 情報サービスについて

このコラムでは、Express5800シリーズに関する情報サービスについてお知らせします。

- <http://www.nec.co.jp/>  
製品情報やサポート情報など、本製品に関する最新情報を掲載しています。  
ぜひお立ち寄りください。
- <http://club.express.nec.co.jp>  
弊社では、製品ご購入のお客様に「お客様登録」をご案内しております。インターネットよりユーザー登録してください。
- <http://www.fielding.nec.co.jp>  
NECフィールディング(株)のホームページです。メンテナンス、ソリューション、用品、施設工事などの情報をご紹介しています。

また、Express5800シリーズに関するご質問・ご相談は「ファーストコンタクトセンター」でお受けしています。(電話番号のかけまちがいが増えてあります。番号をよくお確かめの上、おかけください。)

### ファーストコンタクトセンター

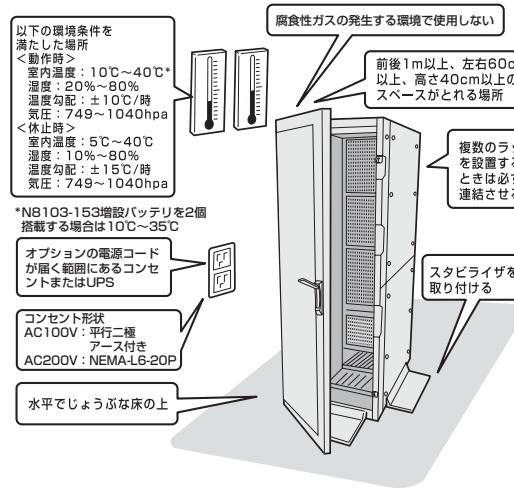
TEL 03-3455-5800(代表)  
受付時間 / 9:00~12:00、13:00~17:00 月曜日~金曜日(祝祭日を除く)

箱を開けてから本機が使えるようになるまでの手順を説明します。このスタートアップガイドに従って作業してください。

### ユーザーズガイドについて

ユーザーズガイドは「EXPRESSBUILDER」の中に格納されています。次の手順に従って参照してください。

- ① Windowsがインストールされているコンピューターの電源をONにします。
- ② 手順①でONにしたコンピューターへ、添付の「EXPRESSBUILDER」をセットします。自動的にメニューが現れます。
- ③ メニューから「説明書」をクリックします。



- ⑦ 以降、インストレーションガイドに従って、OSのセットアップを進めます。Windowsをセットアップするときは、「インストレーションガイド(Windows編)」を参照してください。Linuxをセットアップするときは、「インストレーションガイド(Linux編)」を参照してください。

※ インストレーションガイドは、ユーザーズガイドと同様にEXPRESSBUILDERに格納されています。

### Windows サービスパックについて

本機へサービスパックを適用するときは、「インストレーションガイド(Windows編)」に記載の「サービスパックの対応」を参照してください。

## Step 5 電源をONにする/OSをセットアップする

前面のPOWERスイッチを押して電源をONにします。\*

BTOでOSがプリインストールされているときは、電源ONの後、OSが起動します。

Windowsの場合、自動的にセットアップが始まります。

\* 電源コードを接続したあとは、POWERランプのアンバーが消灯するまでは電源をONしないでください。

電源ON後、ディスプレイにエラーメッセージが表示されたり、ビープ音が何度も鳴つたときは、メッセージの内容やビープ音の鳴り方をメモして保守サービス会社に連絡してください。

重要 電源ON後、ディスプレイにエラーメッセージが表示されたり、ビープ音が何度も鳴つたときは、メッセージの内容やビープ音の鳴り方をメモして保守サービス会社に連絡してください。

参考 「ユーザーズガイド」の「システムBIOSのセットアップ(SEUPの説明)」を参照してください。

- ① ディスプレイの電源をONにした後、前面のPOWERスイッチを押します。ディスプレイに「NEC」ロゴが表示されます。

② 本機の構成やシステムの用途に応じて、BIOSをセットアップします。

オプションのUPS(無停電電源装置)を接続している場合や管理ソフトウェアとの連携をとる場合にシステムBIOSの設定を変更します(通常は出荷時の状態で問題ありません)。

設定を変更するために、起動後、すぐに<F2>キーを押してください。BIOSセットアップユーティリティ SETUP)が起動します。

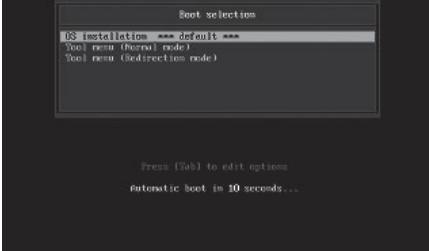
参考 「ユーザーズガイド」の「システムBIOSのセットアップ(SEUPの説明)」を参照してください。

- ③ OSがプリインストールされているときは、OSが起動します。Windowsの場合は、自動的にセットアップが始まります。手順⑦に進んでください。

④ OSがインストールされていないとき、または再インストールのときは、EXPRESSBUILDERを使ってインストールします。

EXPRESSBUILDERを本機にセットし、再起動(<Ctrl>,<Alt>,<Delete>キーを同時に押します)させてください。EXPRESSBUILDERが起動し、ブートメニューが表示されます。

参考 「EXPRESSBUILDER組み込みキット」をBTOで購入されたら、POSTからEXPRESSBUILDERを起動することができます。「NEC」ロゴが表示されているとき、<F3>キーを押してください。



- ⑤ ブートメニューから「OS installation」を選択します。

しばらくすると、ホームメニューが表示されます。



- ⑥ ホームメニューの「セットアップ」を選択します。

## Step 1 添付品を確認する

梱包箱を開け、次の添付品が揃っていることを確認してください。

- 本体×1
- EXPRESSBUILDERパッケージ×1
- スタートアップガイド(本書)×1
- 保証書×1\*
- スライドレール1式
  - インナーレール RX ×1
  - インナーレール LX ×1
  - アウターレール RX ×1
  - アウターレール LX ×1
- セキュリティキー×2
- フロントベゼル×1

- 添付品は、なくさないよう大切に保管してください。

- セットモデルとBTO(工場組み出荷)製品は、「組込み製品・添付品リスト」も併せてご確認ください。

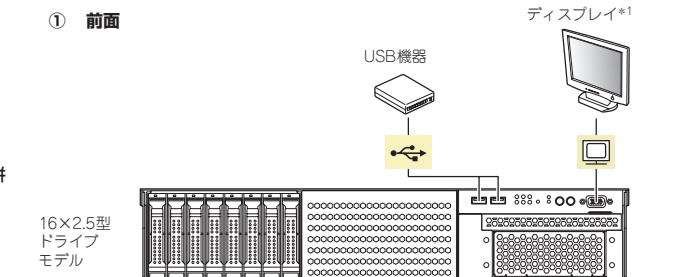
\*1 梱包箱に貼り付けられています。

## Step 4 ケーブルを接続する

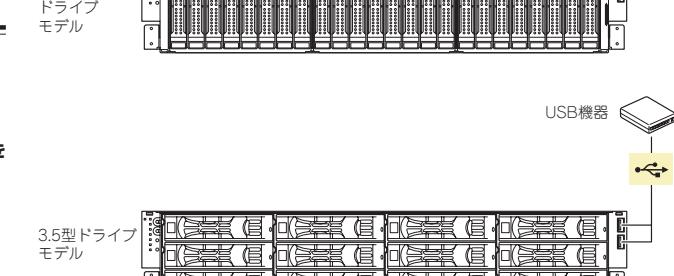
ケーブルを本機に接続します。

① 参照 「ユーザーズガイド」の「設置と接続」を参照してください。

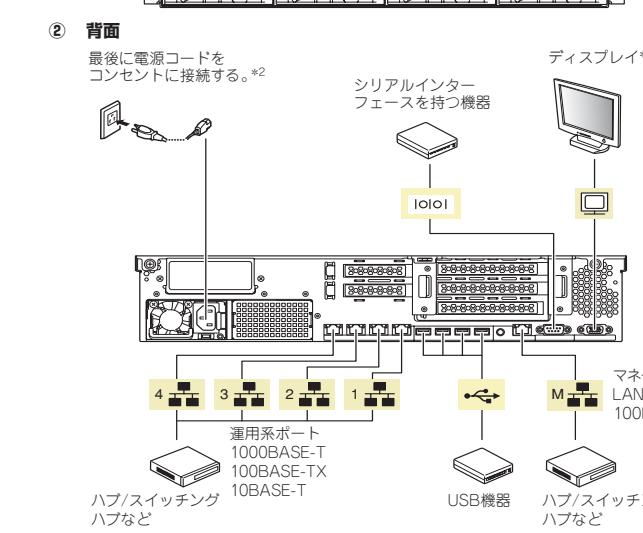
① 前面



26x2.5型ドライブモデル



3.5型ドライブモデル



\*1 前面と背面で排他。  
\*2 電源コードは、15A以下のサーキットブレーカーに接続すること。

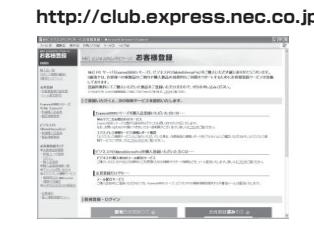
- ③ EXPRESSIONBUILDERをセットします。  
オートラン機能が働き、次のようなメニューが起動します。



- ④ メニューの「統合インストール」または「各種アプリケーション」をクリックします。
- ⑤ インストールしたいバンドルソフトウェアを選択し、クリックします。
- ⑥ 以降、「インストレーションガイド(Windows編)」などに従い、インストールを進めてください。

## Step 7 お客様登録をする

弊社では、製品ご購入のお客様に「お客様登録」をお勧めしております。次のWebサイトからご購入品の登録をしていただくと、お問い合わせサービスなどを受けることができます。



以上で、Express5800シリーズのセットアップは完了です。

### トラブルが起きたときは

「メンテナンスガイド」には、トラブルシューティング、障害情報の採取方法、保守サービス会社の一覧などが記載されています。こちらを参照してトラブルを解決してください。「メンテナンスガイド」は、「ユーザーズガイド」とともにEXPRESSBUILDERへ格納されています。

Express5800シリーズに関するご質問・ご相談は「ファーストコンタクトセンター」でお受けしています。(電話番号のかけまちがいが増えてあります。番号をよくお確かめの上、おかけください。)

ファーストコンタクトセンター TEL 03-3455-5800(代表)

受付時間 / 9:00~12:00、13:00~17:00 月曜日~金曜日(祝祭日を除く)

### 商標について

EXPRESSBUILDER、ESMPROは日本電気株式会社の登録商標です。MicrosoftおよびWindows、Windows Server、Windows NTは米国Microsoft Corporationの米国および他の国における登録商標または商標です。Linuxは、Linus Torvalds氏の日本および他の国における商標または登録商標です。Red Hat、Red Hat Enterprise Linuxは、米国Red Hat, Inc.の米国および他の国における商標または登録商標です。

その他、記載の会社名および商品名は各社の商標または登録商標です。

このマニュアルは再生紙を使用しています。

© NEC Corporation 2013

NECの許可なく複製・改変などを行うことはできません。

Windows版のバンドルソフトウェアは、オートランメニューを使ってインストールできます。

Linux版のバンドルソフトウェアは、「インストレーションガイド(Linux編)」を参照してください。

次の手順に従ってください。

- ① インストール先が「本機」となっているものをインストールするときは、本機にインストールされたWindowsを起動します。「管理PC」のときは、任意のPCにインストールされたWindowsを起動します。

- ② Administrator権限のあるユーザーアカウントでログインします。